

試聴会・訪問記掲載

オンラインオーディオショウ「Audio Renaissance Online」視聴報告 (2020.11.14) (HP 掲載)

1. はじめに

逆木一氏の企画・主催によるオンラインオーディオショウ「Audio Renaissance Online」が開催されましたので視聴しました。

<https://av.watch.impress.co.jp/docs/news/1273040.html>

<https://kotonohanoana.com/archives/26110>

https://www.youtube.com/channel/UCBouIIERa_TpIRzycn1Wh6A?view_as=publi

c



AUDIO RENAISSANCE
— Online —

2. 展示会社等情報

- 【タイムスケジュール】 ※空気録音のある回は【空】と表記

11月14日(土)

10:00~10:30 株式会社スフォルツアート ① 【空】

10:30~11:00 TOP WING Cybersound Group ①

11:00~11:30 ダイナウディオジャパン株式会社 【空】

11:30~12:00 メルコシンクレッツ株式会社 (DELA)

(12:00~13:00 昼休憩)

13:00~13:30 Nmode 【空】

13:30~14:00 ファンダメンタル株式会社 【空】

14:00~14:30 株式会社リンジャパン 【空】

14:30~15:00 シーエスフィールド株式会社 【空】

15:10~15:40 スペック株式会社 ①

15:40～16:10 株式会社ジェネレックジャパン 【空】
16:10～16:40 株式会社テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ 【空】
16:40～17:10 ティグロン株式会社 【空】
17:10～17:40 マランツ
17:50～18:20 TOP WING Cybersound Group ② 【空】
18:20～19:20 株式会社アイ・オー・データ機器 (fidata) ※2 枠継続 【空】
19:20～19:50 有限会社フューレンコーディネート 【空】

:

3. 展示チェック経過

サイトの案内で事前に各社のカウントダウン動画でプレゼンの紹介が見られました。そのような案内を参考に興味のあるもので、音出しのあるものを主に視聴していききました。

10:00～10:30 株式会社スフォルツアート ①

新製品三機種の紹介のデモでした。特徴は、光 LAN 対応、対応フォーマット拡大 (DSD22.4MHz・PCM768MHz)、CPU の能力アップによる操作性の向上です。音出しのデモは、通常の LAN 接続での新旧機種の比較と新機種の通常の LAN 接続とテレガートナーの光 LAN ハブとメディアコンバーターを使用し、fidata からのファイル音源の比較です。新旧機種の比較はそれほど大きな違いはありませんでしたが、通常 LAN と光 LAN の比較では、後者の方が、かなりチェロとピアノのクオリティの向上が認められました。



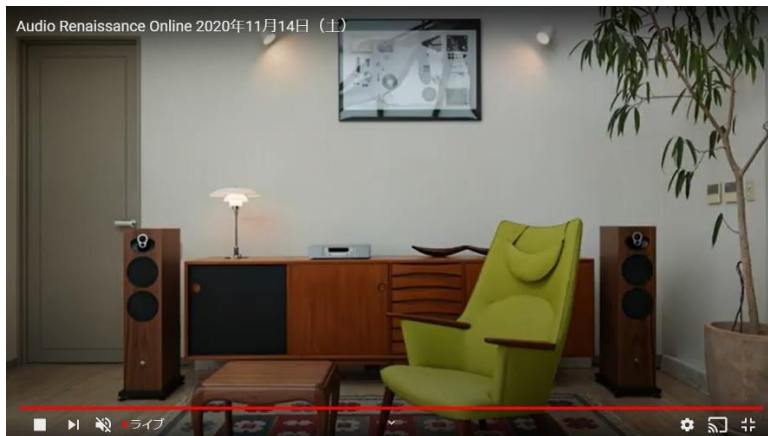
11:00～11:30 ダイナウディオジャパン株式会社

ダイナウディオの新しいシリーズの大型のコンフィデンス 50 のデモが行われました。さらに中型のコンターと小型の Special Forty のデモが行われました。大型、中型、小型のいずれも統一のとれた音で、それぞれの違いも YouTube ながらよく分かりました。



14:00～14:30 株式会社リンジヤパン

LINN MAGIC DSM-4 システムの音を聴かせていました。フォノイコライザーも内蔵されており、カールセルを装備した LP-12 によるアナログ再生も行われました。



4:30～15:00 シーエスフィールド株式会社

STABI のプレイヤー2種をフォノイコのエレクロコンパニエと組み合わせてデモが行われました。即ち、一体型の STABI S COMPLETE SYSTEM III (写真右) と STABI R ターンテーブルに KZUMA の4ポイントトーンアームを組み合わせたシステム (写真左) との比較が行われ、ともにハイレベルの再生パフォーマンスが示されました。その他、レコードの反りを矯正するアクセサリ**FLAT.2**なども紹介されました。



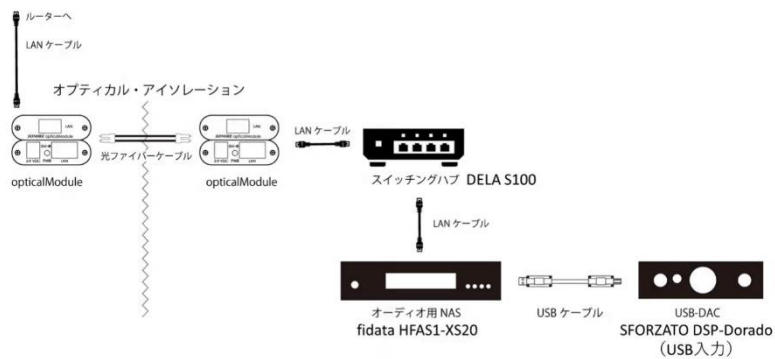
15:40～16:10 株式会社ジェネレックジャパン

フィンランドのモニター用アクティブスピーカーのデモが行われました。音場補正のソフトウェア—**GENELEC LOUDSPEAKER MANAGER (GLM)**の**ON/OFF**のデモやホームユースのシリーズのスピーカーのデモも行われました。アクティブスピーカーということで、あまり注目していませんでしたが、モニター用というだけに忠実の高い音でした。

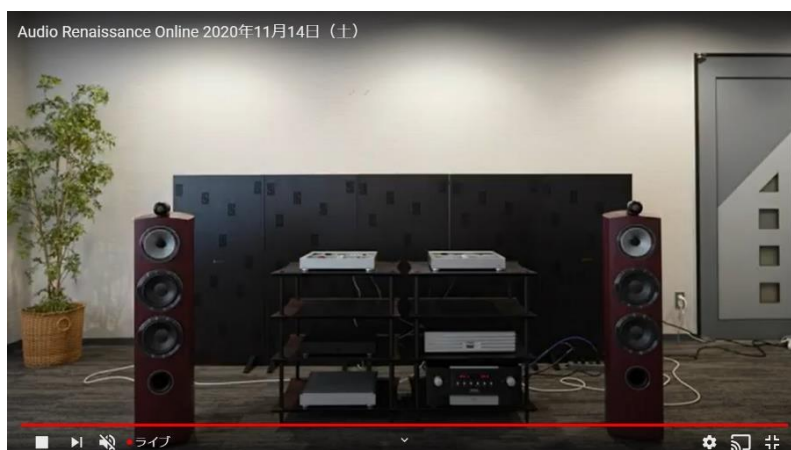


17:50～18:20 TOP WING Cybersound Group ②

ネットワークオーディオの音質向上の手法の紹介がありましたが、その一つとしてオプティカルアイソレーションの手法が紹介され、スイッチングハブとルーターの間とスイッチングハブとNASなどの機器との間に挿入するデモがありました。



8:20~19:20 株式会社アイ・オー・データ機器 (fidata) ※2 枠継続
 8T バイト HDD タイプ新旧モデルと 2T バイト SSD タイプ新旧モデル計 4 機種
 の比較試聴が行われました。また、CD リッピングと CD 再生のドライブ試作品の
 紹介や fidata アプリのストリーミング対応などの update の予告がありました。



4. まとめ

課題曲の設定など、周到な準備の上に、タイムキーピングもしっかりしてされました。早速下記サイトに一部速報が出ています。

<https://www.phileweb.com/news/audio/202011/14/22070.html>

全体の感想は、2日目終了後に詳細を整理します。

以上